

正誤表（達成状況評価）

02：北海道教育大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.7	「学長は、(外部)委員会が実施する点検及び評価に基づく意見を、委員会から定期に聴取し、当該意見を教員養成改革に反映させる」という規則等に基づき、	「学長は、(外部)委員会が実施する点検及び評価に基づく意見を、委員会から定期に聴取し、当該意見を教員養成改革に反映させる」という規則 <u>条文</u> 等に基づき、	正確を期すため。
02	p.7	改善 (Aciton) につなげている。	改善 (Act <u>i</u> on) につなげている。	誤表記のため。
03	p.7	「教育フィールド研究 (介護等体験含)	「教育フィールド研究 (介護等体験含 <u>む</u>)」	誤表記のため。
04	p.8	2020 年度からの小学校における外国語 (英語) の「教科化」に対応するため、	2020 年度からの小学校における外国語 <u>-(英語)-</u> の「 <u>教科化</u> 」に対応するため、	表記の統一性を期すため。
05	p.9	ステークホルダーとの関係性構築の取組	ステークホルダーとの関係 <u>性</u> 構築の取組	誤表記のため。
06	p.9	学科は、「教員養成機能の抜本的強化の一環」として改組したものであり、	学科は、「 <u>教員養成機能の抜本的強化の一環</u> 」として改組したものであり、	表記の統一性を期すため。
07	p.17	「教職実践研究」は、学校臨床研究での学びをさらに深め、	「教職実践研究」は、「 <u>学校臨床研究</u> 」での学びをさらに深め、	表記の統一性を期すため。
08	p.18	非常勤講師への依存度を削減するとともに、より実践力のある教員の養成に努める。	非常勤講師への依存度を <u>低減</u> するとともに、より実践力のある教員の養成に努める。	正確を期すため。
09	p.22	教員養成を主たる目的とする本学の学生にとって、	教員を <u>目指す</u> 本学の学生にとって、	正確を期すため。

正誤表（達成状況評価）

10	p.22	2008年度～2016年度まで実施した「附属図書館活性化プロジェクト」を	2008年度から2016年度まで実施した「附属図書館活性化プロジェクト」を	表記の統一性を期すため。
11	p.28	グラウンド補修（旭川）1,512千円	グラウンド補修（旭川）1,512千円	誤表記のため。
12	p.31	数値目標を達成すべく教員就職率の増加を図ってゆく。	数値目標を達成すべく教員就職率の向上を図っていく。	正確を期すため。
13	p.33～p.34	学生が自ら計画的に就職活動が行える体制を整えた。	学生が自ら計画的に就職活動を行える体制を整えた。	正確を期すため。
14	p.34	進路ごとに学年進行に沿ったキャリア形成プロセスを明確にして計画的なキャリア支援を、各キャンパスのキャリアセンターが中心となって行ってきた。	進路ごとに学年進行に沿ったキャリア形成プロセスを明確にして、計画的なキャリア支援を、各キャンパスのキャリアセンターが中心となって行ってきた。	正確を期すため。
15	p.34	小項目に掲げた「学生自身が目標や到達地点を確認」することで計画的に就職活動を進めていることを示唆する。	小項目に掲げた「学生自身が目標や到達地点を確認」することで計画的に就職活動を進めていることが示唆される。	正確を期すため。
16	p.36	自己推薦入試の導入拡大により、	自己推薦入試の導入拡大により、	正確を期すため。
17	p.36	「学校教育法（2007年6月）」	「学校教育法（2007年6月改正）」	誤表記のため。
18	p.40～p.41	学術論文への投稿、	学術論文誌への投稿、	誤表記のため。
19	p.41	札幌校の授業（理科教材開発演習）において、	札幌校の授業「理科教材開発演習」において、	表記の統一性を期すため。
20	p.41	札幌市教育委員会主催の採用直前期の研修「フレッシュャーズセミナー」で使用される、	さらに、札幌市教育委員会主催の採用直前期の研修「フレッシュャーズセミナー」で使用される、	表記の統一性を期すため。

正誤表（達成状況評価）

21	p.43	研究成果の普及啓発を行っている。	研究成果の普及・啓発を行っている。	誤表記のため。
22	p.68	e-ラーニング教材を留学の準備用教育である IELTS 及び TOEFL から	e-ラーニング教材を留学の準備用 <u>教育</u> である IELTS 及び TOEFL から	正確性を期すため。
23	p.75	発展途上国を中心とした 32 か国から	<u>開発</u> 途上国を中心とした 32 か国から	表記の統一性を期すため。
24	p.76	発展途上国を中心とした 4 か国に	<u>開発</u> 途上国を中心とした 4 か国に	表記の統一性を期すため。
25	p.77	次年度以降の実施について検討を行う。	<u>2022</u> 年度以降の実施について検討を行う。	表記の統一性を期すため。
26	p.77	引き続きラオス北部地域の教員養成校教官の能力強化を通じた、「複式学級運営改善事業」に対し、	引き続きラオス北部地域の教員養成校教官の能力強化を <u>目的とする</u> 「複式学級運営改善事業」に対し、	正確性を期すため。